

会 議 の 経 過

開 議 午後 2時35分

令和6年9月9日（第1日目）

事務局長（小原真弓君）

ただいまから決算審査特別委員会を開会しますが、委員会の開会に先立ちまして、委員会条例第8条第2項の規定に基づき、委員長が決するまで年長の委員が臨時委員長を行うこととなります。

10番、千葉勝男委員、よろしく願いいたします。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

委員会条例の規定によって、委員長が互選されるまで私が職務を行います。

ただいまから決算審査特別委員会を開会します。

ただいまの出席委員は全員です。定足数に達しておりますので、会議は成立をしました。

直ちに本日の会議を開きます。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

日程第1、委員長の互選についてを議題とします。

6番、三枚山光裕委員。

6番（三枚山光裕君）

本委員会の委員長には、11番、升沢博子委員を推薦し、お願いすることを動議します。

以上です。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

4番、氷室裕史委員。

4番（氷室裕史君）

ただいまの6番、三枚山光裕委員の動議に賛成します。お諮り願います。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

ただいま6番、三枚山光裕委員から、本委員会の委員長には11番、升沢博子委員を推薦することの動議が出されました。この動議は所定の賛成者がありますので、成立しました。

この動議を議題とします。

お諮りします。

この動議のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

異議なしと認めます。

したがって、本委員会の委員長は、11番、升沢博子委員に決定しました。

ここで、委員長の就任の挨拶をお願いします。

11番、升沢博子委員。

決算審査特別委員長（升沢博子君）

本決算審査特別委員会は、令和5年3月の予算特別委員会におきまして決定した予算が適正に執行されているか、その行政効果、また経済効果が十分に上がっているかを審査する、極めて重要な審査でございます。決算認定に当たりましては、各項目全般にわたりまして、各委員の皆様への積極的な、かつ厳正な審査をお願い申し上げまして、委員長就任の挨拶とさせていただきます。

なお、この審査結果は令和7年度予算にも反映させられる重要な審査でございますので、皆様の重要な審議をよろしくようお願い申し上げまして、私の挨拶といたします。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

これをもって委員長と交代をいたします。

決算審査特別委員長（升沢博子君）

日程第2、副委員長の互選についてを議題といたします。

お諮りします。

副委員長は委員長が指名することにしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

決算審査特別委員長（升沢博子君）

異議なしと認めます。

したがって、委員長が指名することに決定いたしました。

副委員長には、1番、小笠寺享委員を指名いたします。

ここで、副委員長から就任の挨拶をお願いします。

1番、小笠寺享委員、登壇願います。

決算審査特別副委員長（小笠寺享君）

1番、小笠寺享です。

このたび、委員長のご指名を受けまして副委員長の拝命をいたしました小笠寺享でございます。

委員の皆様に対しまして、ご推挙承りましたこと、大変光栄に存じておるところでございます。もとより副委員長という任は重責でございますが、微力ではございますけれども、委員長を補佐しながら、委員各位のご協力を承り本委員会の円滑な運営に努めますので、何とぞよろしくお願いしたいと思います。

簡単ではございますけれども、副委員長の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

決算審査特別委員長（升沢博子君）

以上で、本日の日程は終了いたしました。

なお、本委員会は9月11日、12日の両日、午前10時から議場において行いますので、ご参集願

います。

本日はこれで散会をいたします。

ご苦労さまでした。

散会 午後 2時43分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

決算審査特別臨時委員長 千葉 勝 男

決算審査特別委員長 升 沢 博 子